



湖北白鳥学園 松江市立大野笑楽校 学校だより

進みゆく



2024 (R6) 年7月19日

第17号

文責 校長 小松原 弘之



学校HP

“夏の収穫！”

(1学期にがんばったこと 心・仲間・頭が元気)

全校のみんなが目標に向かって取り組みました。“夏の収穫”を紹介します。

<1・2年生> ※一部抜粋。

「けんぱんハーモニカがふけるようになりました。思いっきりではなく、優しくふけるようにがんばりました。」「見通しをもって動きました。教室での朝の準備が素早くできるようになりました。」「ブランチ、2年生に教えてもらって、一人でこぐことができるようになりました。」「登り棒を一番上まで登れるようになりました。」「歌が上手に歌えるようになりました。」「ぼくががんばったことは、マラソン大会です。理由の一つ目は最後まで走りぬくことができたからです。さらに、自分の記録も伸ばすことができました。二つ目は2位になれたからです。順位があがりました。2学期の10月にもあるから今度は1位になりたいです。」



<3・4年生> ※一部抜粋。

「(マラソン大会) 去年よりかなり早い時間で走ることができました。なぜ速くなったのかというと、家や道路で同じところを走ったからだと思います。次もがんばります。」「(運動会) みんなで協力してできた。」「(初めてのトイレそうじ) 初めてだったけど、慣れてきてきれいにすることができた。」「(マラソン大会) タイムも順位もあがった。自分の成長を感じられてうれしかった。」「(発言) 授業中に、自分の考えを挙手して発言できるようになった。」「絵や作文、工作が自分で上手になったと感じた。」「(委員会) ぼくは放送当番で最初の頃は失敗も多かったけど、今ではミスの回数が少なくなったのでとてもうれしいです。これからもがんばります。」「(湖北白鳥学園4年生の交流[大野と秋鹿は3年生も]) 楽しかったです。中でも一番楽しかったのは、フリスビードッジです。最高に楽しかったです。また、機会があったらやりたいです。」



<5・6年生> ※一部抜粋。

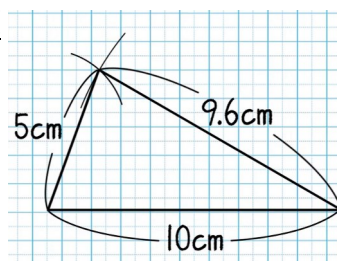
「(忘れ物) 4年生の時に、忘れ物がたくさんあって5年生になったら、忘れ物をしないように気を付けた。」「(直方体や立方体の体積) 最初は難しくてわからなかったけど、友達に聞いて、だんだんわかるようになりました。」「(体力テスト) 反復横跳びを去年よりたくさんできました。握力では、18キロもいけてうれしかったです。」「(あいさつ) 自分からすることを心がけました。班長なので、自分から大きな声であいさつをしました。」「(合同な図形) 三角形のかき方が上手になりました。」



「(漢字)宿題の直しがないように、きれいに書きました。」「(小数の計算)かけ算はできるけど、小数点をつけるところを間違えてしまっていたけど、慣れてきたら小数点をどこに打つか考えてできるようになりました。」「(運動会ダンス練習)みんなにダンスを教えるのはどうやってやればいいのかわからなかったけど、どんどんやったら教えるのが自分的にはうまくなったと思います。」「(物語の組立)世



界で一番やかましい音で王子様の気持ちの移り変わりを読み解くことができました。」「(合同な図形)合同な図形が書けるようになった。」「(オリジナルキャラクター)大野にちなんだキャラクターを考えて描けた。大野といえば…と考え上手に描けた。」「(元気)元気に過ごせるように走ったり運動をしたりした。」

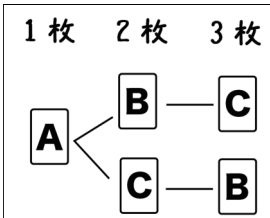


「(キックベース)どうやれば相手にボールをとられずにいっぱい点数がとれるか考えた。」「(場合の数[算数])樹形図を使って、とても便利だなと思いました。」「(水泳)ちょっとだけ



昨年よりも泳げるようになりました。」「(あいさつ)毎日、朝、自分からあいさつができました。」「(風切るつばさ[国語])人物がその時どう思っているか、クルルとカラウの関わりはどんな感じなのか考えた。」「(租税教室)税金の大切さを知ることがで

きた。なかったら、どうなるかを知って、びっくりした。」「(体力テスト)昨年の記録をこえるためにがんばった。伸びた種目が多くて、うれしかった。」「(あいさつ)教室に入った時、もういる人に『おはようございます』と大きな声で言うことができた。」



どの収穫も立派なものです。めあてや目標をもってチャレンジしたおかげです。自分にもだけど、友達にも周囲の人にも感謝だね。こんな空気ができたこと、私も素直にうれしいです。

“1学期の収穫！”

(児童アンケートから すべてが元気)

7月、1学期をふりかえるアンケートをとりました。1学期の収穫といえるものを紹介します。(※ポイントはパーフェクト◎を100としての換算結果です。)

<宝①>「全員がそろった日」86ポイント ※R5:69P 17ポイントアップ

<宝②>「学校は楽しいですか？」98 ※R5:94 4ポイントアップ

<宝③>「失敗をおそれずチャレンジできたか？」87 ※R5:76 11ポイントアップ

<宝④>「優しく声をかけることでできたか？」93 ※R5:78 15ポイントアップ

<宝⑤>「友だちのよいところをみつけることができたか？」97



※R5と変わらず ◎◎評価で100%

<宝⑥>「自分のいいところや課題がみつかったか？」87 ※R5の×評価が無くなりました!

他の項目は、多少の増減はありますがほぼ昨年度と同様でした。宝②④については、昨年度の後半から力を入れてきたところですが、③チャレンジすることで⑥励まし合うこともできているかもしれません。うれしい変化だと受け止めていきたいと思います。宝⑥については、職員で高めていきたいポイントとして非公開で取り組んでいました。少しずつ伝わってきたかなと思います。

ただ、児童はひと学年入れ替わってきているので、この数値が2学期3学期と高くなるように努めていきたいと思っています。

“保護者も学ぶ”

(授業公開日「メディア学習」 全校 頭が元気)

校報「進みゆく」3頁

7月2日、全学級でメディア利用に関する学習を公開しました。

＜1・2年生＞「あなたはお手伝いをやってる？」

キーワード「時間の使い方を考える」「お手伝いをした後の気持ちよさ」

＜3・4年生＞「テレビ・ゲームが一番の友だちになってない？ メディア宣言」

キーワード「メラトニン・セロトニン」「睡眠ホルモン・幸せホルモン」

＜5・6年＞「学力が伸びるメディア環境」

キーワード「読書をしないと脳が老けるかも」「スマホで脳がこわれる」

＜保護者の方々の反応＞

「子どもに注意ばかりしている私たち親ですが、ふとふり返ると、スマホばかりいじっていたり、読書も時間を言い訳にしてできてなかったり…。自分自身のことも考えさせられる授業でした。家に帰って、子どもと話をし、ゲームは時間を決めてやったり勉強も30分間集中して取り組むことを夏休みのルールにしました。私も子どもと一緒に読書したりする時間を作っていけるようにしたいと思いました。」「私も静かな環境でゆっくりと本を読むことをしてみるとよいなあ～と思っています。」「読書については、学校から本を借りて帰るという習慣を作ってもらっているのがありがたいと思っています。家庭でも図書館に連れて行ったり、本屋さんに連れて行ったり、親も一緒に読書をしたりして、読書を日常の習慣になるよう心がけたいと思いました。」「改めてメディアの話を聞いて、とても大事なことがわかりだったので、家族にも伝えようと思います。」「子どもたちが熱心に講師の方の話に耳を傾けていて、よい授業だなと思いました。今日の話を聞いて終わりではなく、今日からの



生活が良い方へ変わるように、各家庭でのアプローチが必要だと考えさせられました。」「ノーメディアデーは親もスマホを置いて過ごさないといけな…と改めて考えさせられました。わが子のセロトニンがたくさん分泌されるよう、ぽかぽか言葉の言葉かけをしていきたいです。」「メディア宣言を保護者の前でできてよかったです。毎日、ずるずるとゲームをやってしまうのですが、今日は宣

言通り20:30には寝室に行き、一緒に水に関する五七五を考えました。親も協力しないとかなかなかメディア宣言は達成できませんね。」「とてもわかりやすい説明で、具体的な決意表明もよかったです。メディアについては、子どもだけでなく私自身の課題でもあると思います。家族で意識して取り組むことで、元気に学校生活を送れたり、仕事に行くことができるのだと思います。完璧にはできなくても、日々意識してセロトニンが増えるように、家族の時間も大切にしたいと思います。」「我が家ではまだゲーム等はさせていませんが、今後友だちとの関わりの中でいずれゲームの問題が出てくるとは思いますが…。昨夜も、お手伝いを積極的にしようとしていました。長続きしますように。また、息子も大きな声で発言している姿を見て、成長しているな～と感じられた時間となりました。」

「どの子どもみんなお手伝いをしていて本当にすてきです。大きくなって、自分で進んでお手伝いできる子になってもらえたらうれしいです。」「最近、お風呂、お布団、野菜の収穫、よくお手伝いをしてくれます。今日は、早速エプロンをして、夕食はおばあちゃんと一緒に作りました。」



“命の守り方” (着衣泳指導 体・頭が元気)

校報「進みゆく」4頁

「自分の命は自分で守る」というのは、基本原則です。その術を学ぶことは、とっても重要な学びと考えます。本校は幸いにして、プールでの水泳指導ができる学校ですので、昨年に続けて、水の事故から命を守る術を学ぶ学習を行いました。

体育館ではバディーの心得、プールでは「背浮き」「だるま浮き」「ペットボトルを用いた背浮き」を体験しました。2ℓのペットボトルでは、かなりの浮力を得ることができます。続いては、背浮きをしている人の救助方法として、「ペットボトルを投げる」「ペットボトルを受け取る」体験をしました。予想以上に、いいところに投げるのは難しそうでした。

「泳ぐより浮いている」「救助は助けを呼ぶ。浮くものを投げる。」何よりも大事ななのは、「水難事故に遭遇しないようにする」ことを、実技とお話で学んだ2時間となりました。



夏休み・2学期前半の 主な行事予定

7月27日(土) おおの夏まつり

8月24日(土) 大野ジュニアリーダー研修実践プログラム
“enjoy summer night” (エンジョイサマーナイト)
※青少協・子ども会の共催

25日(日) PTA奉仕作業

9月 2日(月) 始業式

3日(火) 給食開始・給食後下校

12日(木) 大学生との交流学习

16日(月) 敬老の日

22日(日) 秋分の日

23日(月) 振替休日

26日(木) 授業公開日(人権教育)

10月上旬 いもほり

11日(金) 連合音楽会・駅舎清掃

17日(木) 高野宮相撲大会

23日(水) 和菓子づくり体験



“夏休みだからできることを！”

(1~6年夏休み 心・頭が元気)

明日から始まる夏休み。長期休暇だからできること、ぜひお子さんとお楽しみください。地域の行事(7/27(土) おおの夏まつり、8/24(土) エンジョイサマーナイト)もありますが、保護者の方の都合の許す範囲で、お出かけもいいですし、家の手伝いを通じた体験でも、工夫次第で充実した日々を過ごせます。どこかで体験してほしいこと、それは“ちょっと大変な活動や当たり前に行っている活動をみんなで協力してクリアすること”です。大事なことは、大人もいっしょに楽しむことです。楽しむ姿を見せることで、大人も子どもも生き生きとする休みにしていきたいと思います。

中学生になると部活が始まってなかなか場が作れません。小学生の間がチャンスですよ。

